

2 ごみを集めて運ぶ人



午後11:30

パッカー車の点検
担当地域のかくにん。



何台ものパッカー車が安全をたしかめて担当地域へ出発していきます。



出発

午前0:00



午前2:00

パッカー車がごみでいっぱいになる。クリーンパークへ運ぶ。(1回目)



ごみの収集

アパートやマンションなどから出されているたくさんのごみも、力を合わせ、すばやく集めていきます。



1人が運転して、2人がごみを積み込みます。
3人ひと組で手ぎわよくごみを集めていきます。



午前4:00

パッカー車がごみでいっぱいになる。クリーンパークへ運ぶ。(2回目)



たくさんのごみですぐにいっぱいになるので、何度もクリーンパークへ運びます。



午前6:00

パッカー車がごみでいっぱいになる。クリーンパークへ運ぶ。(3回目)



ごみを集めた後のかたづけもしっかりやります。散らばったごみも、残さないよう、ていねいにそうじしてから次の場所へ行きます。



午前8:00

会社にもどり、パッカー車をあらう。

夜おそくにごみを集めて運ぶのはなぜかな？



- ・夜の方が車が少なくて、早くごみを集めることができる。
- ・朝にはごみがなくなり、昼間のまちをきれいに保てる。
- ・カラスなどの夜ねむっている動物にごみをあらされにくい。
- ・夜中にまちを走ること、ぼうはんに役立つ。



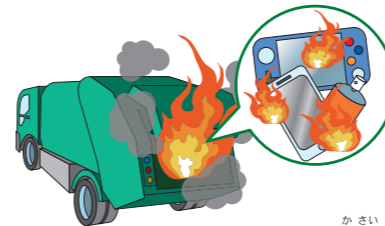
福岡市のように、夜にごみを集めることや家の前にごみを出すことができるのは、全国的にもめずらしい方法なんだよ。



この仕事でたいへんなことや注意してほしいことは何だろう？

生ごみの水気をよく切っていなかったり、飲み残しのジュースが袋に入っていたりすると、ごみのしるが体にかかったり、道路がよごれたりしてしまいます。また、袋いっぱい無理やりごみをつめこんでいると、集める時に袋がやぶけて、ごみが散らばってしまうことがあります。

ほかにも、スマートフォンやゲーム機などに使われている充電式電池や、なかみを使いきっていないスプレーかんが原因でパッカー車やごみ処理せつが火事になり、使えなくなってしまうこともあります。



パッカー車の火災

ごみを出すときは、ルールを守ってきちんと分けて決められた日に出してください。

たいへんなことも多いですが、朝になって、「きれいになったね」というまちの人の声を聞くと、「またがんばろう」という気持ちになります。



安全に集めるひみつ



たくさんのごみを運ぶひみつ

車の中

車の中には、中型で約3トン、小型で約2トンのごみが入ります。

おしこみ板と回転板

ごみを自動的に車の中におしこみます。



操作ボタン

いろいろなボタンが付いていて、操作ができます。

駐車いはんの車があると、パッカー車が通れなくてとてもこまるよ。



★ごみ収集作業員の働きによって私たちの生活が支えられていることに気付かせてください。特に、自分たちが寝ている間にも収集が行われていることに着目させ、作業員への感謝の気持ちにつなげてください。
●福岡市では、全国でも珍しい「夜間戸別収集」を行っています。



★ごみを正しく分けること、ルールを守って出すことの大切さに気付かせてください。
●リチウムイオン電池などの充電式電池は、衝撃により発火しやすい性質を持つため、ごみ袋で出すことはできません。福岡市では、区役所や一部の公民館などで回収を行っています。
●委託収集…◇可燃物収集車165台◇不燃物収集車26台◇粗大ごみ収集車45台◇空きびん・ペットボトル収集車28台
→一般家庭から出るごみ※委託業者(可燃物14業者、不燃物・空きびん・ペットボトル3業者、粗大ごみ8業者)が収集を行っています。
●許可収集…140台→事業者(会社等)から出るごみ
●夜間のごみ収集には、騒音や分別ルールが守られにくいという側面もあります。